



教育旅行 最新情報!

教育旅行は「福島県の元気な地域へ」

〜地震や原子力災害の影響がほとんどない元気な地域へ〜

● 私たちは、東北を応援します。

このページは(財)日本修学旅行協会より東北6県応援のための情報を提供しています。

福島県は、裏磐梯や尾瀬に代表される豊かな自然をフィールドにした体験、戊辰戦争の舞台となった会津などの歴史伝統文化学習、そして、農家との心のふれあいを大事にした農業・民泊体験など、教育旅行の適地として年間70万人を超える学生を受け入れてきた。

県内には、地震や原子力災害の影響もほとんどない、元気な地域が沢山あり、市町村ごとに安全宣言も出されている(喜多方市、猪苗代町、北塩原村、南会津町)。

また、県では正しい情報を提供するため、観光地や農林水産物のモニター調査を実施しホームページなどで情報開示をしている。

震災を乗り越え、再び学生での賑わいを取り戻すため、新たなステージに向けて動き出した本県の姿を紹介したい。

元気な地域に来ていただくことが復興への大きな力



磐梯山での学習

磐梯山のジオパーク認定

今年9月、磐梯山地域が日本ジオパークの認定を受けた。ジオパークとは、「ジオ(地球・大地)と「パーク(公園)を合わせた言葉で、地質や地形だけではなく、すばらしい景観や貴重な動植物を学習できる自然公園を指す。特に、この磐梯山地域では、プロのガイドとともにトレッキングや登山、自然観察を実施するのはもちろん、「出前講座」を行っていることが、学校の先生や生徒の皆さんから好評をいただいている。本番の学習に備え、事前に学校でのレクチャーを行い、福島に入るまでの数ヶ月をかけ、学習を重ねることで教育効果が高いと、リピーター校も多い。

「ならぬことならぬもの」の精神

戊辰戦争で有名な会津は鶴ヶ城や市内での班別自主研修はもちろん、ぜひ訪れていただきたいのが白虎隊の学び舎「會津藩校日新館」である。會津武士道は「ならぬことはならぬ」という精神に基づき、「うそを言わない」、「弱いものをいじめない」など、現代の教育にも通じることを教えてきた。そしてその精神を学ぼうと今年度の小学6年社会科教科書にも採用されている。

福島のお父さん、お母さん

最後に、農業・民泊体験を紹介したい。全国どこにもある風景、しかし、一度福島を訪れた子ども達は「また福島のお父さん、お母さんに会いに行きたい」と話す。この震災の時も、海外の高校生からも安否を気遣う手紙が届いたり、長年の絆を大切にしたいと、福島を訪れてくれた生徒の皆さんがいる。不安が続く中、大き



農家の方と一緒に

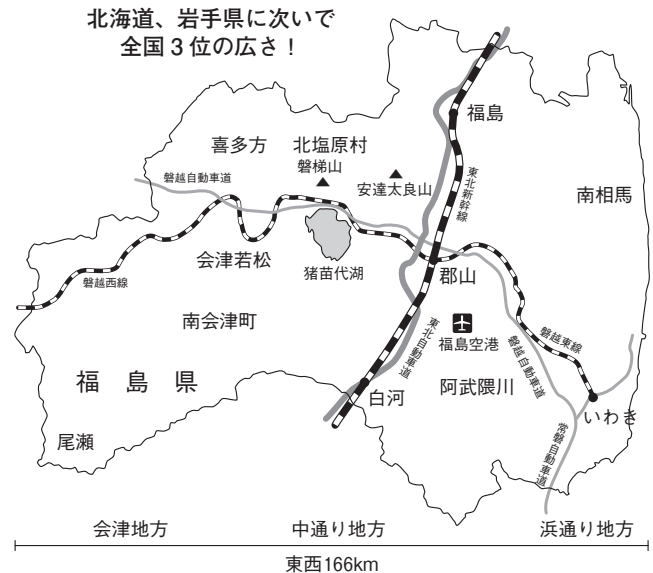
な希望と励ましを頂いた。「こんな時だからこそ、福島に来てよかった、私に力になりたい」と話してくれた生徒がいる。福島にしか提供できない学びの場があることを実感し、これからも更に新しいステージを目指し、よりよい環境整備をしたい。



心の学習



新鮮な野菜を収穫



問い合わせ先
(財)福島県観光物産交流協会
TEL 024-525-4024
URL <http://www.tif.ne.jp/kyoiku/>
モニター調査情報などは県HPを参照